

常陸大宮市教育委員会 10月定例会議事録

- 1 会議の名称 常陸大宮市教育委員会 10月定例会
- 2 開催日 平成28年10月24日(月) 午後2時00分から
午後3時37分まで
- 3 開催場所 常陸大宮市役所 行政委員会室
- 4 出席者
 - (1) 教育長 上久保 洋一
教育長職務代理者 星野 幸子
委員 諸澤 信子
委員 内田 寛
委員 生天目 茂
 - (2) 事務局及び説明者
教育部長 山本 洋一
次長兼学校教育課長 檜村 英子
教育総務課長 坪 栄一
生涯学習課長 桐原 英夫
指導室長 嶋志田 太
教育総務課課長補佐 飯塚 富次
教育総務課主任 釘子 さや香
- 5 報告
 - 報告第57号 教育長報告について
 - 報告第58号 工事及び委託契約の締結について
 - 報告第59号 常陸大宮市学校教育活動指導員の委嘱について
 - 報告第60号 指定学校の変更許可について
- 6 議案
 - 議案第34号 常陸大宮市文化財保護審議会への諮問について
 - 議案第35号 常陸大宮市文化財展示施設整備検討委員会設置要項の制定について
- 7 その他
 - (1) 各種行事予定について
 - (2) その他
- 8 次回の定例会日程について

9 閉 会

10 傍聴人の人数 なし

11 会議の概要

上久保教育長 　ただ今より、常陸大宮市教育委員会10月定例会を開会いたします。

(午前10時00分)

本日の出席委員は、全員です。

本日の議事録署名人の指名を行います。議事録署名人に星野幸子委員を指名いたします。本日の会議日程は、お配りした会議資料のとおりです。それでは、議事に入ります。はじめに、日程2報告を議題といたします。報告第57号教育長報告について、私の方から6点報告をさせていただきます。

1点目は、西塩子の回り舞台関係です。10月15日回り舞台の公演を実施いたしました。3年に1度の公演となります。教育委員さんには、開会式等ご臨席いただきまして、大変ありがとうございました。子ども関係でありますけれども、大宮北小の4年生が口上と三番叟と白浪五人男をやりました。その後、委員さんがお帰りになって、午後の部で市内の小中学生による常磐津が披露されました。概ね好評でありまして、茨城新聞の県民の声の欄には、友達に誘われて行ったけれど非常に素晴らしかったので、今後もぜひ継続して欲しいという投書が水戸市の方からありましたし、今日の茨城新聞の子ども欄にも大きく出ていたかと思いますが、大変好評に終わりました。問題は、教育委員会関連として、まず経費の問題が大きな課題となってくるのかなと思っています。だんだん厳しくなってきたのかなというところと、それからいろんな寄付をいただいているけれども、なかなか今までよりは集まりが悪くなってきているので、経費の問題をどうするのかというのが今後の課題というところなんです。2つ目の課題は後継者の問題なのかなと思っています。私が教育長になって7年目になりますが、毎年総会に出ていますけれども、メンバーが変わっていませんし、

みんな年齢が70歳過ぎの方です。そうすると今度は機械を使わなければ上に乗れませんし、経費もかさんできます。3つ目は、これが私たちの一番考えなければならない問題で、行政の支援のあり方が大きな課題なのかなと思っています。今回は前回と違いまして、教育委員会を核として生涯学習課長が中心となりまして、商工観光課・市民協働課・企画政策課の4課で相談して竹を切るボランティアをやったり、いろんなことをしました。開会式は、私たちの方で来賓の出欠を確認しながら席順を決めたりしました。送り迎えをピストン輸送でやったり、駐車場をやったり、立て看板をやったりというのはこちらでやっておりますが、それ以外の支援をどうしていくかというのが存続させる大きな決め手となりますので、これを考えていく必要があるのかなと思っています。これは教育委員会だけではありませんが、西塩子は教育委員会が主体となって動いていますけれども、この辺が今後の課題かと思います。例えば、先日ある方から言われましたが、祇園祭や鷺子のお祭りはどうなのかと言われますけれども、なかなか経済的に難しいし、市民のバックアップも難しいとなると、どういうふうにしていくのかが、これからの大きな課題なのかなと思っています。そういった問題を抱えながらも成功裏に終わったということで、10月22日には県民俗芸能の集いを行いました。これには潮来ばやし・西金砂神社田楽舞・古内大杉ばやし・西塩子の子ども歌舞伎の4団体が出演しました。例年、県民文化センターでやっています500人も集まらないのですが、今回は500人を超えました。天気もいいし舞台も良かったのかなと言っておりましたので、文化課は非常に喜んでおりました。明日、課長が私のところに御礼に来るという予定になっています。そして、昨日はウダーベ音楽祭がありましたけれども、西塩子を使うのは今回初めてでしたが、人は集まりませんでした。なぜかと言うと、出たのは美和と緒川と大宮の町内だけで、大賀は行事、上野はクリーン作戦、大場は歩く会、山方も小貫も歩く会、御前山も歩く会でしたの

で、やっぱり集まりませんでしたけど、ウダーベに参加した方は楽しそうにやっていたということです。今週、西塩子の回り舞台を解体するということになりますが、こういう使い方をしないと、たった一晚の使い方でも何百万というお金が無くなっていくわけですので、経費の問題も含めて今後考えていく必要があるのかなということで、1点目の報告をさせていただきました。

2点目は、後期の学校訪問が無事終了いたしまして、教育委員の皆様方には感謝を申し上げたいと思います。委員さん方が回っていて感じたことに、学校間の格差があるのかなと思います。例えば、山方中の要望を聞いてみたらわかるように、あれだけの新しい建物でみんな機械関係の要望ですよね。監視カメラのブザーが鳴らないとか、あるいは漏水タンクのブザーが鳴らないとか、他の学校はカメラさえも付いていないし、そういうものが無いですからね。これから教育総務課や学校教育課でどう調整するかが課題となりますけれども、そういう学校間の格差があるのかなと思いますし、生天目委員、内田委員はわかるかと思いますが、教頭の職観が変わってきたという感じはないでしょうか。昔だったら自分たちで直そうとする動きがあったけれども、今は本当に事務屋化していて、全部教育委員会にやってもらおうという感覚があるような気がしています。回ってみて、どうですか。

生天目委員　私は今回改めて回ってみて、教頭さんの色彩というか、感覚が変わったと思います。汚れ仕事をやらない教頭さんになってしまいましたね。

上久保教育長　汗かく仕事をやらないで、事務を取っていますよね。

生天目委員　だから、みんな行政にやってもらおうという、先程言われたとおりの感覚を私も受けました。

内田委員　草刈りなんかは、中学校あたりは刈るところが多くて大変だなと。良い機械を買ってあげられればいいなと思っていたんですけども。そうしないと、教頭の仕事がそちらだけになっちゃうような気がします。

上久保教育長 星野委員さんはいかがですか。

星野委員 どちらの学校も私たちが前もって行くことがわかっているわけなので、比較的とてもきれいに草刈りなどもしてありましたし、実際に校長先生や教頭先生がどこまでどういうふうにかかわっているのかはあまり存じ上げないですけれども、私が中学生だった頃は、教室からちょっと外を見ると、大体校長先生が何かやっていたという思い出があったなと思い出しました。学校経営って1つの一家だとすれば、やっぱり父親がお庭の手入れをするようなこともあるのかなと思いつながっていきのかなとも思っています。

諸澤委員 まだ合併をする前なんですけれども、私たちが行くと校長先生が汗だくになってジャージ姿で働いているわけですよ。私が子どもの頃の校長先生は校長室にいて、校長先生の威厳というのは全然違うんですね。

上久保教育長 流れとしては、やっぱり行政がやるようになってきたんですけど、前はPTAが協力してくれていましたね。例えば山方南小でネットの話が出たときなんかは、PTAが動いてみんなでやったりしたんですよ。

諸澤委員 昔はPTAがそれじゃあって言って、木を切ったりしてましたよね。

上久保教育長 今はみんなストレートに行政に要望ってなっています。

諸澤委員 一度PTAにおろすということも大事なんじゃないかなと思います。

上久保教育長 以前、カーテンのほつれの要望があがってきましたが、当時の教育委員さんが、あれくらい自分でやれるだろうし、民間では自分でやっていますよ、と言ったことがありました。訪問で回ってみると、要望は確かに悪いことはないので当たり前なことだと思うんですが、どうも教頭さんの職観を変えなければならぬのかなと感じています。指導室長はどうですか。

鴨志田指導室長 私だったら多分買ってきて雨どいを交換するだろうとか、コンクリートを少し練ってくっつければいいことなのに、というようなことはありま

した。

上久保教育長 年々訪問する度に、それが強く感じられてきたのかなと。ただ、教頭さんの前でそれを言うのは難しいですよ。校長もなかなか言えないでしょうけれども。

生天目委員 言わないと言う人がいないですから。ただ、感覚的に見ていると、どこから来たかにもよって違うかなと思います。今でも用務員が残っている市と、こちらのように全然いなくなってしまった市では、学校で環境を守ることを担う人が違うので、そういう環境で育った人はある程度やらなきゃならないという気持ちがあるんだけど、用務員さんが学校にいて、やらないところで来た人では何となく違うのかなと。

上久保教育長 私が龍ヶ崎市にいたときは、学校が電話するとすぐ教育委員会に来て、業者を呼んで見積もりを依頼して、直してくれました。お金があつて人がいればそういったことができますけれども、なかなか難しい問題かなと思いますが、学校側からの要望はいくつか通していますので、そんなに不満はないのかなと思っています。問題は、今後の課題でありますけれども、学校教育課が予算を持っているから、予算の中でそれぞれ緊急性があるもの、政策的なものを協議して優先的に来年対応していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

3点目、大館市の教員派遣についてですが、小学校4名が25日に出発いたします。2泊3日となります。中学校4名は27日に出発をいたします。向こうで授業を参観した後、先日美和小でやったように研究協議に参加をします。授業のやり方も当然勉強をしてきていただきますが、研究協議の臨み方なんかもしっかりと身に付けて帰ってきていただければと思って、事前研究も進んでおりますし、帰ってきたら事後報告もしっかりさせようかと思っています。先日の美和小を見てお分かりかと思いますが、授業は元気に明るくやりました

けれど、研究協議を見たら、テーマと全然合っていない。あれは表現力をどう高めるかという研究主題テーマでやっている授業研究会でしたが、最後はゲストティーチャーにお金を払っているのか払っていないのかという問題で研究協議が終わってしまうのは、何の意味合いもありませんので、しっかりテーマがあったらテーマに向かって協議が出てこなければならぬと思いますし、今後そういったことも含めてレベルアップを図っていきたいと思います。

4点目は、教職員の人事異動方針についてですが、先日県の教育庁の幹部と、教育委員会の教育長の役員たちで話をしまして、大体修正点はありませんので、例年どおりの人事方針が11月18日の教育長会議で発表されます。それを受けて、常陸大宮市では臨時校長会を11月21日に開催し、校長先生方に方針を説明して正式に人事が動き出します。常陸大宮市の課題ですが、長期在職者の解消が一つの大きな課題になります。これはどういうことかと言うと、原則という言葉が付きますけれども、同校は6年、同教育委員会は10年が原則です。それを超えた場合には、強制では無いんですが、計画異動に載せますよということです。学校の場合は、市役所と違って強制的ではありませんので、本人の同意がないと駄目なんです。2つ目は教務主任の成り手がいないということです。年齢層もいないし、希望者がいない。本来ですと、教務主任は次期の教頭さんを狙うような人なんです。来年、教務主任をどうするかという確保の問題が課題になります。それから3つ目の課題は、特別支援学級がどんどん増えていて、担当者が間に合わない問題があります。今、大きな事件が出ていますが、みんな引きこもり系が多いですね。配慮を要する子どもの指導というのはきちんとやっておかないと、大きくなってから事件を起こすということで、小さいうちから指導をしていくべきだと思っています。私が前から言っているのは、特に女の子をどう指導するのが難しいのかなと思っています。男の子は暴れたり何かをして表しますが、女の子は下を見て静かにしていると普通の

子だと思ってしまうがちなので、特別支援と配慮を要する子の指導の担当者の確保が課題になってくるかなと思います。この3点が常陸大宮市の人事の課題となってくるかなと思うので、ご報告させていただきました。

5点目ですが、特別支援学級の配慮の問題ですけれども、配慮を要する児童の対応が、一番今大きな問題になっています。特別支援教育支援員を少し多めに配置してその子どもを手厚くしておかないと、他の子どもとの関係もあって難しいので、特別支援学級のないところは特別支援教育支援員、介助員などの検討が必要なのかなと思っています。それから特別支援学級がない学校は、ない学校なりにいろんな手当をする必要があるのかなと思っています。来月には教育支援委員会がありますから、その時に各学校からいっぱい要望が出てくるだろうと思います。報告は以上となりますが、ご質問等がありましたら、お願いいたします。

他に無いようですので、次に移ります。報告第58号工事及び委託契約の締結について、事務局の説明をお願いいたします。

坏教育総務課長 [報告第58号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたらお願いいたします。

いま、教育総務課長から説明があったように、これは冬場だけで、特にガンマーのところを越えてくる生徒が帰る時に真っ暗になってしまうのと、冬場凍るといふことで、二中がやっているスクールバスです。

生天目委員 期間はいつからいつまでですか。

坏教育総務課長 11月1日から2月末までです。

上久保教育長 他にないようですので、次に移ります。報告第59号常陸大宮市学校教育活動指導員の委嘱について、事務局の説明をお願いいたします。

樫村次長兼学校教育課長 [報告第59号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたらお願いいたします。

この方たちは一人では授業ができません。免許は要していますがTTとして活用します。全校配置を学校側から要望されているんですが、先程お話しした介助員や特別支援教育支援員が毎年増えていくので、こちらまで予算がまわらないということです。

質問が無いようですので、次に移ります。ここで皆様におはかりいたします。この後の報告第60号については、個人情報に関する内容が含まれております。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第14条第7項で教育委員会は公開すると規定されておりますが、同項ただし書きの規定により、人事に関する事件その他の事件について教育長または委員の発議により出席委員の3分の2以上の多数で議決したときは、会議を公表しないことになっています。

つきましては、個人情報保護の観点から会議を非公開にしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

全員異議なしということでありますので、非公開といたします。

再度おはかりいたします。教育委員会規則第18条の規定により議事録は公表となります。非公開とした案件の報告につきましては、定例会の議事録に含めて作成することにしますが、個人情報が特定されないよう調整し作成・公表する取り扱いとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

異議なしと認めて、議事録の公開に際しましては、個人情報が特定されないよう調整し作成・公表することにいたします。

それでは、会議日程に戻ります。報告第60号指定学校の変更許可について、事務局の説明をお願いいたします。

樫村次長兼学校教育課長 [報告第60号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたらお願いいたします。

無いようですので、次に移ります。続きまして、議案第34号常陸大宮市文化財保護審議会への諮問について、事務局の説明をお願いいたします。

桐原生涯学習課長 [議案第34号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたら、お願いいたします。
ここで、暫時休憩いたします。

(午前11時05分)

上久保教育長 休憩前に引き続き再開いたします。

(午前11時13分)

それでは採決に入ります。議案第34号については、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

上久保教育長 異議なしと認め、議案第34号については、原案のとおり承認することにいたします。

続きまして、議案第35号常陸大宮市文化財展示施設整備検討委員会設置要項の制定について、事務局の説明をお願いいたします。

桐原生涯学習課長 [議案第35号について説明]

上久保教育長 説明が終わりました。質問がありましたら、お願いいたします。

無いようですので、採決に移ります。議案第35号については、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

上久保教育長 異議なしと認め、議案第35号については、原案のとおり承認することにいたします。

続きまして日程4その他に移ります。(1)各種行事について事務局の説明をお願いいたします。

飯塚課長補佐 [教育委員会事務局の予定報告・日程調整]

樫村次長兼学校教育課長 [学校教育課の予定報告]

桐原生涯学習課長 [生涯学習課の予定報告]

上久保教育長 今までの点で何かありますか。無いようでしたら、(2) その他に移ります。事務局でありましたらお願いいたします。

上久保教育長 無いようですので、続きまして、会議日程5定例会の日程について教育総務課長お願いします。

坪教育総務課長 [定例会について日程確認]

上久保教育長 それでは、次回の定例会は平成28年11月24日(木)午前10時といたします。

以上を持ちまして、常陸大宮市教育委員会10月定例会を閉会といたします。

(午後3時37分閉会)